

兵庫運河のレガッタ活動 「関西まちづくり賞」受賞！

兵庫運河のレガッタ活動が、日本都市計画学会関西支部「**関西まちづくり賞**」を受賞しました！！

兵庫運河は、明治32年に完成した日本最大級の運河で、その役割は時代と共に変化してきました。つい最近までは、貯木場として利用されていましたが、木材の輸入方法の変化などで必要性がなくなり、プレジャーボートの不法係留、ゴミの投棄など、地域住民にとって課題の多い場所になっていました。

そんな状況の中、兵庫運河の新たな利用方法を検討するため、神戸市では平成15年度に「にぎわいまちづくりアイデア募集」として広く市民から活性化提案を募集しました。300件を超える応募の中から、5件の提案が受賞となりました。ボート競技団体の「兵庫運河での『神戸市民レガッタ』の開催と『総合型地域スポーツクラブ』の設立」は、この受賞提案の中のひとつです。



兵庫キャナルレガッタ会場



熱戦が繰り上げられる兵庫キャナルレガッタ

＜経緯＞

ボート競技団体の提案が受賞したことから、兵庫区役所が地域への窓口となり、団体と協働して提案実現に向け活動（ボート試乗会など）を始めました。

活動を続けるうちに、地域では兵庫運河の地域財産としての価値が再確認され、「ボート」による兵庫運河活性化への機運が高まり、神戸市では、概ね10年後の神戸港が目指すべき指針「みなと神戸ーいきいきプラン（平成17年2月）」に、兵庫運河をスポーツの場と位置付け、長年懸案の放置された貯木の撤去や、物揚場に手摺を設置するなど安全面

での改善も行いました。

地域においても、兵庫運河に面する浜山小学校で、神戸市で初のボートクラブのある総合型地域スポーツクラブ「浜山Can成る倶楽部」が設立される（平成17年3月）など、「キャナルレガッタ神戸05」開催に向けた準備を開始し、引き続き、ボート競技団体や他の地域団体と一緒に、「キャナルレガッタ神戸実行委員会」を立ち上げ、7月の海の記念日（7月16日）に、兵庫運河で初めてとなるレガッタを開催しました。



関西まちづくり賞受賞式
 (右から2人目がチャンネルレガッタ神戸実行委員会 名村会長)

＜ 関西まちづくり賞の受賞について ＞

この活動は、兵庫運河の活性化策としてのレガッタ開催という提案をきっかけに、地域が自ら組織を作り、ボート競技団体などの協力を得て活動を広

げ、実行委員会・ボート競技団体・行政がそれぞれの得意分野を分担する「協働と参画」によって実現したものです。

今後の地域をになう若い世代が中心となって、ボート競技というスポーツ活動を楽しみながら、地元以外からの競技者などの受入れなど、地域を超えた活動として更に広がっています。

こうした「チャンネルレガッタ神戸実行委員会」の活動が高く評価され、日本都市計画学会関西支部より関西まちづくり賞および都市計画の進歩・発展に著しい貢献をし、優れた成果と実績のある活動などを表彰しているもので、この受賞を機に、兵庫運河の再生と周辺地域の活性化への期待がさらに高まっています。

(兵庫区まちづくり推進課)

鈴蘭台小学校3年生の

「わたしたちのまち」

まちづくりセンターでは、小学校の「総合学習」の取組みの一環として、北区の鈴蘭台小学校で「まちづくり」をテーマにした講義とまちあるきを実施しました。



5月29日。参加生徒数89人。テーマは“たんけんしよう！わたしたちのまち「鈴蘭台」”。

講義内容は7項目：①航空写真場所あてクイズ：「鈴蘭台小学校はどこにある？」 ②昔の鈴蘭台を見よう！ ③鈴蘭台周辺には何がある？ ④道路の役割 ⑤人や家を守る安全施設 ⑥地震に強い鈴蘭台大橋（耐震補強） ⑦西町4丁目の洪水調整池。これらの講義に加えて、子供達と一緒に「まちあるき」を実施。合計3時間をかけて「自分の住むまちをもっと好きになるきっかけづくり」をしました。

鈴蘭台は北区役所の所在地であり、山村とニュータウンの多い北区の中でも、比較的古くから市街地が形成され、急斜面地に重なるように民家が建ち並ぶ独特の景観が特長的です。

子供達は、鈴蘭台のまちの成り立ちを勉強し、昔の鈴蘭台が山ばかりだったことや、日頃から何気なく目にしている「水のない大きなプール」が、鈴蘭台を大洪水から守る「洪水調整池」の機能を果たしていることを知って驚きの声をあげていました。

「第21回神戸景観・ポイント賞」 の募集が始まりました

～新たに「屋外広告物賞(特別賞)」を設けます～

周辺の景観と調和しながら個性を発揮し、また、地域の景観をリードするなど、まちの中できらりと光る建築物や美しいまちなみなどを、神戸市では「神戸景観・ポイント賞」として、昭和61年度より表彰しています。

今年度も、市民や事業者のみなさまから応募（自薦、他薦は問いません）いただいた候補作品の中から、選考委員会による選考を経て、受賞作品を決定します。

◆応募方法◆

神戸市都市計画総局地域支援室、こうべまちづくりセンター、各区役所等で配布している「応募・推薦用紙」にて、7月末までにご応募ください。

（神戸市ホームページからも「応募・推薦用紙」がダウンロードできます。）

《第20回受賞作品》



KITANOCLUB sola



安心コミュニティプラザ 風の家



カトリック神戸中央教会
社会活動神戸センター

表彰対象

- ◇おおむね最近3年以内に完成した神戸市内の建築物その他工作物。
 - ◇美しいまちなみを形成または保全する取り組みを行っている団体。
 - ◇住民等によるまちづくり活動によって形成された、その地域らしさを持った美しいまちなみ。
 - ◇神戸市内に設置されている屋外広告物。（設置された時期は問いません。）
- ※自薦、他薦は問いません。

対象物件

神戸のまちなみに調和しながら個性を発揮し、まちの中できらりと光るポイントがあるものを対象とします。

推薦の受付

平成19年6月1日(金)～平成19年7月31日(火)までの間に、下記窓口等で配布している「応募・推薦用紙」に必要事項を記入のうえ、写真を添えて、郵送でご推薦ください。（ただし、写真は返却いたしません。）

また、下記お問い合わせ窓口にご持参いただくか、Eメールによる応募も受け付けています。

選考・表彰

平成19年11月頃に選考を行い、12月頃に表彰をおこなう予定です。

※受賞した建築物等やまちなみなどに対し、副賞を贈呈いたします。

お問い合わせ窓口

神戸市都市計画総局地域支援室景観係

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1（神戸市役所2号館4階）

TEL:078(322)5484、FAX:078(322)6096、E-mail:keikan@office.city.kobe.jp

★★ 「家具固定」ってなに??? ★★

あの阪神・淡路大震災の朝を思い出して下さい。

- ・家具が転倒し、家族がケガをしませんでしたか? ・大事な家電製品や陶器などがこわれませんでしたか? すべての方の命を守る為にもっとも重要な地震対策のひとつが【家具固定】です。

—— 地震によるケガなどは、「天災」ではありません ——

—— 事前に備えを怠った「人災」です ——

震災が起ると、医療機関が被災して機能しないこともあります。自分の大切な命は、自分で守りましょう。

特に・・・!

近い将来起こると予測されている南海・東南海地震では、比較的長時間にわたり、大きな横揺れが続くと予測されています。背の高い家具をお持ちの方、マンションの高層階にお住まいの方は、ぜひ、あの朝の惨状を思い出して「減災」に取り組みましょう。

《家具固定への支援制度のご案内》

1. 補助制度の概要

工務店などに依頼した家具固定費用の1/2(上限1万円)を補助します(申込み窓口:すまいるネット)。

2. 補助の対象

満65才以上の方がいる世帯、障害者の方がいる世帯、小学生以下の子どもがいる世帯。

3. 家具固定業者の紹介

すまいるネットの窓口で、安心して頼める家具固定業者をご案内しています。



<家具固定に関する相談、お問合わせ先>

神戸市すまいるの安心支援センター(すまいるネット)

住所:〒651-0096 神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル4階

電話:(078)222-0186 FAX:(078)222-0106

E-mail: smilenet@kobe-jk.or.jp ホームページ: http://www.smilenet.kobe-jk.or.jp/

土・日・祝日も営業しています(定休日 水曜日)

まちづくり会館展示のお知らせ

1階オープンギャラリーの予定

期 間	内 容 ・ テーマ	主 催 者
6月1日(金) ~ 30日(土)	土砂災害防止月間パネル展	建設局公園砂防部緑地課
7月1日(日) ~ 31日(火)	「塩屋百景」フォトコンテスト写真展	塩屋まちづくり推進会

地階ギャラリーの予定

期 間	内 容 ・ テーマ	主 催 者
6月21日(木) ~ 26日(火)	神戸高校2回生作品展《油彩・水彩・写真・書道ほか》	神戸高校2回生
6月28日(木)~7月3日(火)	第15回光陽会神戸支部作家展《油彩・水彩》	光陽会神戸支部
7月 5日(木) ~ 10日(火)	北欧の旅水彩画2人展 - 東山良彦・三浦雄次- 《水彩・写真》	東山良彦
7月19日(木) ~ 24日(火)	のむら・アート・るーむ作品展《油彩・水彩ほか》	のむら・アート・るーむ
7月26日(木) ~ 31日(火)	第27回三滴会書道展	三滴会

展示時間:午前10時~午後6時(水曜日休館) ※初日、最終日は展示時間に変更になる場合があります。



こうべまちづくり会館

〒650-0022

神戸市中央区元町通4丁目2番14号

開館時間:午前10時~午後6時(水曜日休館)

電話:078-361-4523 FAX:078-361-4546

ホームページ http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp

最寄駅

地下鉄海岸線 みなと元町駅西口から1分

高速 花隈駅東口から3分

高速 西元町東口から5分

JR・阪神 元町駅西口から8分